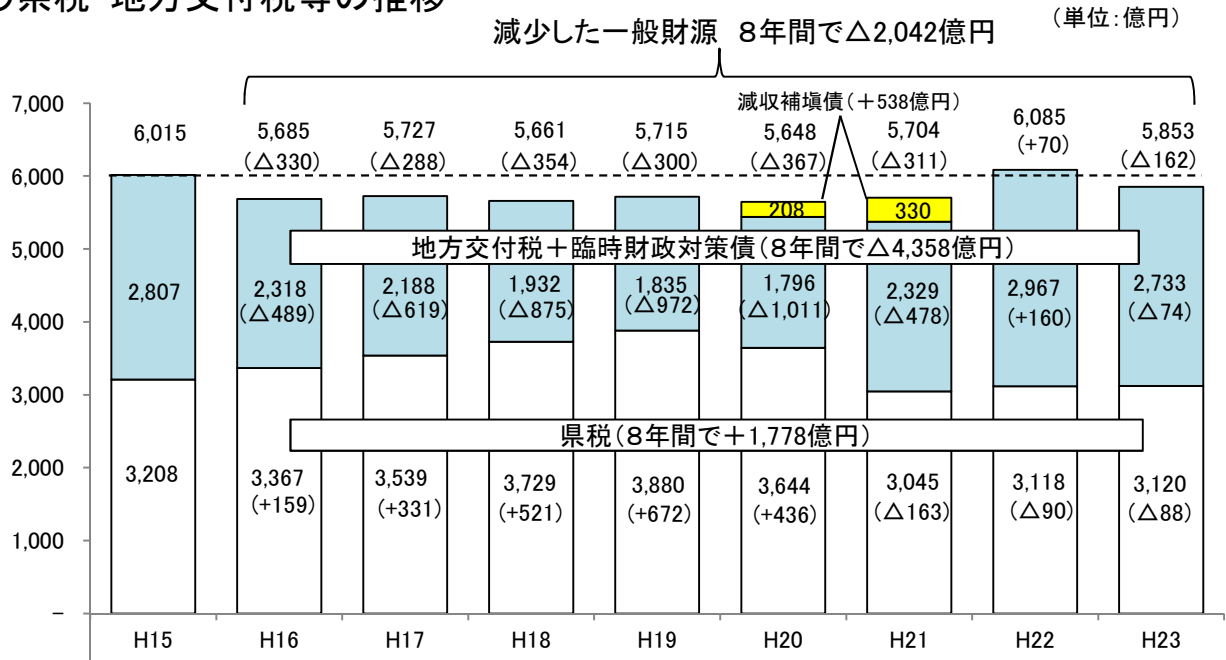


# 本県財政の概況

## ○県税・地方交付税等の推移

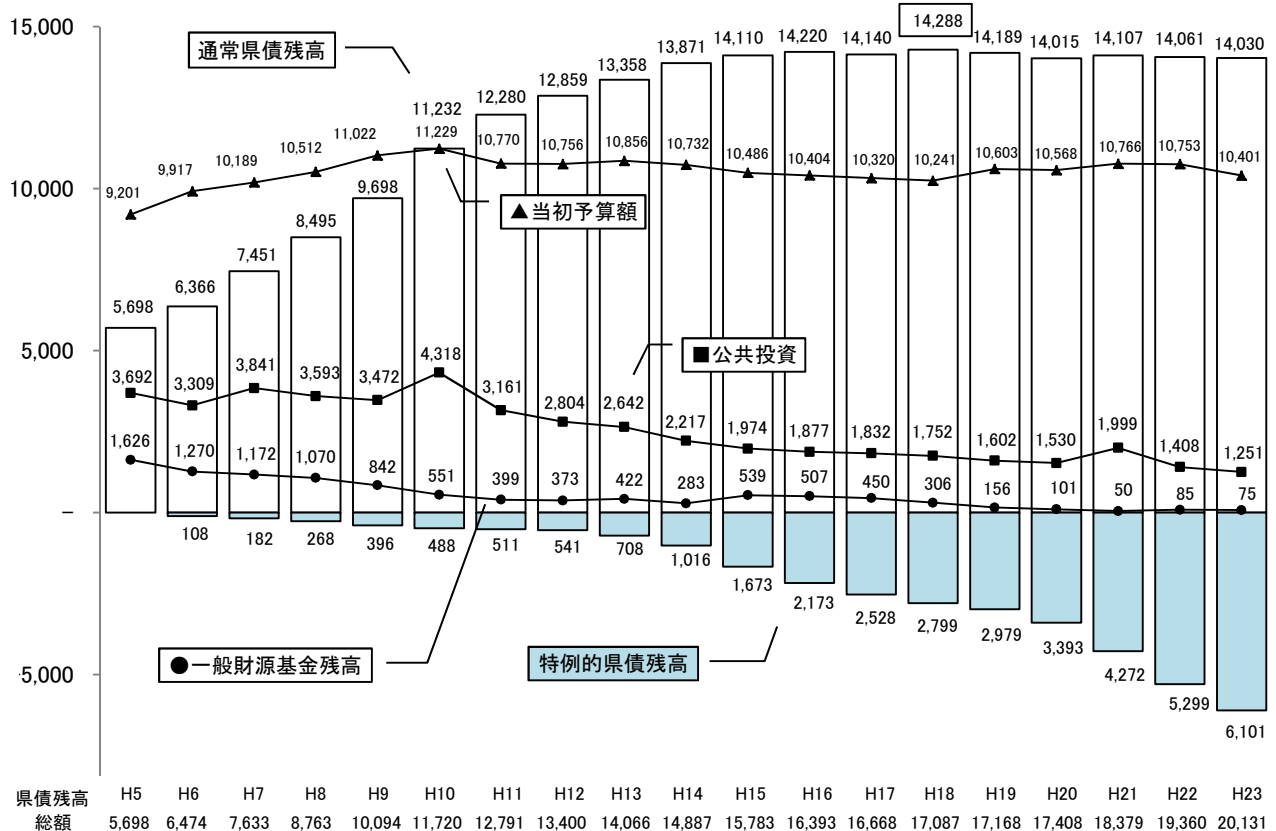


(注) H15～H22は決算額, H23は当初予算額。

なお, 「県税」は地方消費税清算後かつ税源移譲分を除き, 地方法人特別譲与税を含む。

## ○県債残高, 当初予算, 公共投資及び一般財源基金残高の推移

(単位:億円)



(注) 1 「一般財源基金残高」及び「県債残高」は, H22までは決算額, H23は9月補正後予算額。

2 「公共投資」は, H22までは最終予算額, H23は当初予算額。

3 「特例的県債」は, 地方交付税の肩代わりのため発行した臨時財政対策債や, 減収補填債など。

4 「通常県債」は, 公共投資に充てた県債や, 退職手当債, 第三セクター等改革推進債など。

## 財政収支見通し及び財源確保目標額

## (1) H25までの財政収支見通し

(単位：億円)

区 分		H23	H24	H25
歳入	一般財源	6,782	6,800	6,810
	県税等	3,609	3,680	3,710
	地方交付税	1,767	1,800	1,800
	臨時財政対策債	966	860	830
	地方譲与税等	440	460	470
	国庫支出金	1,084	1,090	1,090
	県債（臨時財政対策債を除く）	569	560	610
	その他歳入	1,966	1,650	1,640
計 (A)	10,401	10,100	10,150	
歳出	義務的経費	4,924	4,980	5,050
	人件費	3,342	3,360	3,360
	扶助費	207	220	220
	公債費	1,375	1,400	1,470
	投資的経費	1,251	1,200	1,170
	補助費等	2,506	2,390	2,410
	その他歳出	1,720	1,690	1,650
	計 (B)	10,401	10,260	10,280
歳入不足額 (A-B)	(△190)	△160	△130	

(注) H23の歳入不足額欄( )書きは、財源確保対策を講じる前の不足額

## (2) 財源確保の目標額（一般財源ベース）

(単位：億円)

区 分		H23	H24	H25
歳入不足額 (A)		△190	△160	△130
歳出改革	人件費の抑制	41	18	18
	公共投資の縮減・重点化	—	15	5
	事務事業の見直し	51	42	34
	小計 (B)	92	75	57
歳入確保	自主財源の確保	30	30	30
	特別会計等資金の活用	8	5	3
	一般財源基金取崩額	—	—	—
小計 (C)	38	35	33	
財源確保額 (B+C) (D)	130	110	90	
財源不足額 (A+D) (E)	△60	△50	△40	

(注) H23財源不足額60億円については、緊急避難的措置として県債管理基金から借入（繰替運用）を計上

## 【参考】県債残高・プライマリーバランスの推移見込

(単位：億円)

	H22	H23	H24	H25
県債残高	19,409	19,875	20,154	20,405
うち通常県債	14,110	13,774	13,365	12,967
プライマリーバランス	△754	△222	△34	8

## 【参考】県債管理基金からの借入（繰替運用）の状況

(単位：億円)

	H20	H21	H22	H23
繰替運用額	200	190	110	60

(注) H20～H22の繰替運用額は3月補正で解消し、実施していない。